

高校生・小中学生ポスター発表プログラム Youth poster presentations

会場: 2号館2F 22号室

Y 奇数番号 コアタイム: 9月13日 16:40~18:40

Y 偶数番号 コアタイム: 9月14日 10:00~12:00

番号	タイトル	発表者(学校名)
Y01	武蔵学園における鳥類の窓ガラスへの衝突死の傾向	浅井周(武蔵高等学校)
Y02	あかぼっぼってどんな子育て?あかぼっぼのコミュニケーションの姿を見た~デコイ作戦と親の呼びかけに走り寄るヒナ~	○佐渡志穂里 幸松浩然 鈴木匠(国分寺高校生物部音声班)
Y03	札幌市円山公園の野鳥と生き物たち	長内智幸(札幌市立北陽小学校)
Y04	近江兄弟社中学校におけるコシアカツバメの生存の知恵と工夫	松本百花(近江兄弟社中学校)
Y05	生成 AI を用いた機械学習によるフクロウの個体識別	櫻井奏子(四日市高校)
Y06	滋賀県草津市岡本町におけるツバメの営巣場所の選好に関する研究	シュルンツェ羽奈(滋賀県立膳所高等学校)
Y07	飛行形態と鉤状突起の長さの関連性 ー化石鳥類の飛行推定への応用ー	秋澤海良(日本大学藤沢高等学校)
Y08	奈良県生駒市におけるツバメの給餌行動の観察と給餌内容の解析	荻巣樹(奈良女子大学附属中等教育学校)
Y09	人とカラスのあいだに生まれた関係性 ~一時保護したハシボソガラスの27日間の行動観察より~	高橋徳至(品川区立小山小学校)
Y10	植物由来の蛍光成分を利用したカラス忌避剤の開発	松倉佳奈(宮城県加美農業高等学校)
Y11	コアジサシの鳴き声とコミュニケーション	小野塚廉人(流通経済大学付属柏中学校)
Y12	所沢駅周辺におけるムクドリのがんじょう行動およびがんじょう環境について	緒方蒼真(桐朋高校生物部)
Y13	宮島沼のマガンの群れの鳴き声と行動の関係	長田佳子(岩見沢市立北村中学校)
Y14	市街地のツミの繁殖行動 -周辺の種による繁殖への影響-	緒方晴(世田谷区立北沢中学校)
Y15	瀬戸内海にオオハム類は何羽? ~漂着した羽根の収集による個体数推定~	木原涼帆(愛媛県立今治西高等学校)
Y16	井の頭公園に生息するカイツブリの出入りについて~個体識別からわかったこと~	櫻庭蓮之介(むさしの学園小学校)

番号	タイトル	発表者(学校名)
Y17	私たちの総合的探究活動 天然記念物八戸 蕪島ウミネコ繁殖地の観察を通して	○村田晃大・木下恵利・高橋晴夏・保土 澤輝望(八戸工業大学第二高等学校)
Y18	40 年前と比較した北海道ウトナイ湖の繁殖 期における鳥の変化	川崎慎一郎・川崎志帆・川崎眞之・澤目 一輝・澤目光輝・高沢理一・竹田 佳 穂・豊田侑生・原田織寧・原田雛寧・ ホール彪吾・森岡咲瑛((公財)日本野 鳥の会 ウトナイ湖サンクチュアリ・ネイ チャーセンターサポーター)
Y19	見えざる飛翔の軌跡:春夏秋冬朝昼晩、カラ スバトのルーティーンを暴け!	○大津洸太郎・丸山雅人(都立国分寺 高校生物部カラスバト GPS 班)
Y20	ヒヨドリと日没の関係性	沼野遥(早稲田実業学校)
Y21	生物部から考える鳥類研究の可能性—教室 の外にある学びと成長	○小西行亮・石川慧文・飯間悠貴・井上 智紗子・四軒家瑠哉・室田章良・末吉侑 (大手前高松中学・高等学校)